

LGBT法 連合会

2020年1月吉日

関係各位

性的指向および性自認等により困難を抱えている
当事者等に対する法整備のための全国連合会(通称：LGBT 法連合会)
ご賛同のお願い

LGBT 法連合会 共同代表一同

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本における性的指向および性自認等により困難を抱えている当事者等をめぐっては、高い自殺念慮率をはじめとして、依然、当事者およびその家族の多くが生きづらさを感じ、苦しみを抱えながら生きています。

こうした状況を踏まえて対応する法制度は十分とは言えず、同性愛者に対する差別を禁じた「府中青年の家」事件に係る東京高裁判決(1997年)以降、法律としては「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律」(2003年)が制定されているにとどまっています。

今こそ当事者およびその家族や関係するすべての人の人権を守り、平等を実現するための包括的な法整備が必要とされています。

私たちは、当事者、支援者、専門家などで2015年4月に下記団体を結成して以降、「性的指向および性自認を理由とするわたしたちが社会で直面する困難のリスト(通称:困難リスト)」の策定・改訂、困難リストの解決策として策定した、いわゆる「LGBT差別禁止法(試案)」の提言をはじめ、国政選挙のアンケート調査や、各種書籍の出版・監修など、賛同団体とともに幅広い活動を展開してきました。

2019年6月から始まった3期目の体制では、国際関係団体との連携の強化や、全国の賛同団体の皆様との意見交換をより活発化させることをめざし、取り組みを進めています。政策提言活動ではハラスメント法制改正に係る積極的なロビー活動の展開を行い、国会の附帯決議を経て、SOGIハラやアウティング対策の法制化が進みつつあります。このように山積する課題対応のため事務局体制の強化も実施しています。

つきましては、本会の趣旨や、困難リストの内容、「LGBT差別禁止法」の制定などにご賛同いただき、賛同団体となっていただきますよう、お願い申し上げます。ご賛同を賜った折には、ぜひ本会の活動にご参画いただき、ご意見を頂戴できましたら幸いです。

何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

※なお、具体的な「賛同」の意味するところについては、下記をご確認ください。

「賛同」とは、

- 1.当連合会が、別紙の当連合会規約に則り、賛同団体の声をよく聞き、「LGBTに関する課題を考える議員連盟」等国政の場に、法整備に関して、全国のLGBT等の声を届ける枠組みを支持することを指します。
- 2.合わせて、賛同団体の声を聞きつつ策定した、困難リストと、(通称)「LGBT差別禁止法」に対する考え方を、概ね支持することを指します。
- 3.別紙の「性的指向および性自認等により困難を抱えている当事者等に対する法整備のための全国連合会規約」を遵守することをさします。

ご賛同いただける団体は、以下の項目を当会 HP (<http://lgbtetc.jp>) の賛同団体申請フォームにてお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

1. 団体名(公開)
2. 活動エリア・地域(公開)
3. 代表者名(非公開)
4. 連絡担当者名(非公開)
5. 連絡担当者メールアドレス(非公開)
6. 連絡担当者電話番号(非公開)

【本件連絡先】 info@lgbtetc.jp 担当：下平

■LGBT 法連合会団体概要

1. 名称：性的指向および性自認等により困難を抱えている当事者等に対する法整備のための全国連合会(通称:LGBT 法連合会)
英語名：Japan Alliance for Legislation to Remove Social Barriers based on Sexual Orientation and Gender Identity (Japan Alliance for LGBT Legislation, J-ALL)
2. 設立：2015 年 3 月 東京
3. 事務局：事務局長 神谷 悠一、事務局長代理 綱島茜、下平 武、事務局次長 西山 朗
4. 目的：性的指向および性自認等により困難を抱えている当事者等に対する法整備
5. 主な活動内容：(1) ロビー活動(提案、情報収集) (2) 法案の策定 (3) 学習会の実施 (4) 情報発信
6. 連絡先：〒113-0033 東京都文京区本郷 1-35-28-302 オフィスパール共生ネット事務所内
担当：下平 TEL/FAX：03-5802-6650 E-Mail：info@lgbtetc.jp

■第三期 代表団体 5 団体

1. NPO 法人共生社会をつくるセクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク（共生ネット）
当事者と家族への包括的な相談・支援、教育・啓発・支援者育成研修、自殺防止への取り組み、政策提言、全国の当事者団体とのネットワークや自治体との連携によるセーフティネットを構築。2012 年 NPO 法人化。
URL：<http://www.kyouseinet.org/>
2. SR LGBT & Allies（社会保険労務士 LGBT & アライ）
社会保険労務士を中心に、職場や社会保障制度における性的指向や性自認の問題に関心を持つ有志で活動。研修、講演、執筆、相談対応などを通じて、LGBT 当事者だけでなく、アライの立場で問題に取り組む人事担当者や事業主、士業等も支援。
URL：<https://www.facebook.com/SR.LGBT.ALLIES/>
3. ダイバーシティラウンジ富山
富山大学を拠点として、日本の地方都市における「多様性のある社会」の実現に向け、さまざまな立場の方々がともに学び・考えることのできる場づくり（授業、講演会、シンポジウム等）や情報発信（ブログ、SNS）を行っています。
URL：<http://www.diversitylounge.jp/>

4.ダイバーシティ町家

LGBTQ の医療・看護を考え、性別・性自認・性別表現・性的指向にかかわらず安全と尊厳が守られる看護ケアと助産ケア、多様な人が「じぶんの町で暮らし続けられる」包括的ケアに関する情報発信、調査研究、看護職者の連携などを目指しています。

URL : <https://machiyaazyosanin.wixsite.com/home>

5.NPO 法人 Rainbow Soup

Rainbow Soup は福岡・九州を拠点に SOGIE や LGBT 等の情報発信・啓発活動に取り組む NPO 法人です。多様なセクターに支援の輪を広げながら、ダイバーシティ&インクルージョン（多様性と包摂）社会の実現を目指します。

URL : <https://rainbowsoup.net>